

1. 施設概要				
施設名	三田市放課後児童クラブ(ゆりのき台小学校区)		施設分類	事業実施型
所在地	三田市ゆりのき台4丁目24番地			
指定管理者	学校法人 親和学園			
指定管理者所在地	神戸市灘区土山町6番1号		選定方法	非公募
指定期間	令和7年4月1日 から 令和10年3月31日 (3 年間)	主な 業務内容	・ 児童クラブに入所した児童の保育 ・ 児童クラブの施設及び設備の維持管理 ・ 各種申請書類の受領、市への提出 ・ 児童生活費の徴収、執行	
利用料金制	不採用			
施設所管課	こども未来部こども育成課		電話	079-559-5046

2. 指標				
施設の設置目的	児童福祉法第6条の3第2項に規定する放課後児童健全育成事業を行う。			
管理運営における基本理念	専門性及び豊富な保育・教育資源を活かした安定した保育の提供			
評価指標（下記の指標を【増加】又は【減少】させる管理運営を実施）		R7年度	R6年度	R5年度
1 特色ある保育への取り組み	【増加】（回）	14	12	13
2 利用者満足度	【増加】（％）	93	94	93

3. 管理運営状況			現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	
施設 利用状況	項目	詳細	R7年度	R6年度	R5年度	
	利用件数(件)【全体】	施設全体	26,934	27,950	27,837	
	利用者数(人)【全体】	施設全体	150	150	150	
	事業実施回数(回)	教育資源の活用（大学職員の講座、幼稚園施設等の活用等）	3	6	5	
	事業参加者数(人)	大学生等との交流	220	112	241	
指定管理者 の収支状況	(単位：千円)		R7【計画】	R7【実績】	R6【実績】	R5【実績】
	収入		36,621	39,653	37,687	37,300
	指定管理料		36,621	39,653	37,687	37,300
	施設利用料金		—	—	—	—
	事業収入等（受講料その他）		—	—	—	—
	支出		36,621	42,075	41,600	37,094
	人件費		29,478	40,625	39,123	34,329
	光熱水費		0	0	0	0
	施設修繕費		400	36	136	359
	施設維持管理費・事業費等		6,743	1,414	2,341	2,406
	差引き		0	-2,422	-3,913	206
	市の使用料収入（利用料金制を採用していない場合）			15,091	15,999	16,310

利用者 満足度 調査結果	実施時期	回答数	主な調査内容及び満足度（普通以上の割合）	
	令和7年11月	94件	児童クラブでの生活を楽しんでいると思うか	91%
			職員の対応は丁寧だと思うか(連絡帳、電話対応、あいさつ、言葉遣い等)	94%
			整理整頓され、清潔に保たれていると思うか	87%

(P2：評価内容)

指定管理者制度モニタリング【様式3】

指定管理施設評価 年間評価シート				令和7 年度評価 （ 令和8 年度実施）	
施設名	三田市放課後児童クラブ(ゆりのき台小学校区)			施設分類	事業実施型
指定管理者	学校法人 親和学園		施設所管課	こども未来部こども育成課	

評価の観点	評価項目	項目区分	指定管理者セルフ評価	市評価
Ⅰ.基本的なサービスの提供	(1)施設運営に係る協定事項の遵守	適正管理	3 適正	3 適正
	(2)利用者の安全確保	サービス効果	4 やや優れている	4 やや優れている
	(3)利用承認、案内等の対応と接遇	サービス効果	3 標準	3 標準
	(4)市、関係団体、地域等との連絡調整	サービス効果	3 標準	3 標準
	(5)施設の目的に沿ったサービスの提供	サービス効果	3 標準	3 標準
	(6)目標の達成度	サービス効果	3 標準	3 標準
Ⅱ.施設の管理	(1)建物保守管理・設備機器類の安全管理	適正管理	3 適正	3 適正
	(2)収納・文書・備品の適正管理	適正管理	3 適正	3 適正
	(3)清掃・衛生管理・警備	適正管理	3 適正	3 適正
	(4)指定管理者が行う修繕	サービス効果	3 標準	3 標準
	(5)コスト削減、環境配慮の取り組み	サービス効果	3 標準	4 やや優れている
Ⅲ.事業の実施 【事業実施型のみ】 ※2倍得点	(1)効果的な情報提供	サービス効果	4 やや優れている	4 やや優れている
	(2)委託事業（ソフト事業）の実施計画	サービス効果	4 やや優れている	4 やや優れている
	(3)委託事業（ソフト事業）の目標達成	サービス効果	3 標準	3 標準
	(4)自主事業への取り組み	サービス効果	3 標準	3 標準
	(5)共生社会の推進に向けた取り組み	サービス効果	3 標準	3 標準
Ⅳ.満足度向上への取り組み	(1)苦情等への対応	サービス効果	4 やや優れている	4 やや優れている
	(2)利用者獲得及び収入増加に向けた取り組み	サービス効果	3 標準	3 標準
	(3)利用者ニーズに応じた改善	サービス効果	3 標準	3 標準
	(4)利用者の満足度	サービス効果	4 やや優れている	5 優れている
(得点率＝評価項目の評定の合計÷満点×100)			得点率	72%
			総合評価	A

評価項目（項目区分別）における評価区分		→	総合評価における評価区分	
適正管理【3段階】	サービス効果【5段階】		得点率	総合評価
	5 優れている		概ね80%以上 ※	→ S 優良
	4 やや優れている		概ね70%以上 ※	→ A 良好
3 適正	3 標準		概ね60%以上 ※	→ B 標準
2 課題有	2 やや劣っている		概ね50%以上	→ C 要努力
1 要改善	1 劣っている		概ね50%未満	→ D 要改善
該当しない評価項目は斜線表示とする			※評価項目に1つでも1の評価がある場合は、C以下とする	

5. 総評

指定管理者による所見
・人員不足を解消するため、学生アルバイトや系列幼稚園からの職員応援などが実施できた。 ・150人の児童が安全に過ごせる環境・職員体制を維持することができた。今後は、より一層神戸親和大学として特色ある保育ができるよう、取り組んでいきたい。
市による所見
【成果】 ・大規模クラブ(4クラブ150名)の運営を安定して行った。 ・利用者アンケート結果によると児童クラブの運営全般について93%の保護者が満足していると回答している。 ・特色ある保育(系列幼稚園の遊戯室を借りたコンサートの実施、系列大学を含めた大学生アルバイトによる保育など)を実施した。
【課題】 ・配慮等を要する児童対応や夏休み中の8時受け入れ対応等、人員が必要な状況が増えており、今後も学生アルバイトの活用や法人内での職員応援といった人材確保に努める必要がある。
【今後の方向性】 ・定員超過が継続する状況下において、安全管理と適正な職員配置を行い、児童が安心して過ごせるよう安定的な運営の確保を目指す。 ・一部の児童を近隣の直営施設へ送迎することに伴い、個人情報適正に管理したうえで、指定管理者と直営施設間の情報共有を緊密に行うことにより、児童及び保護者の円滑な施設利用を図る。 ・職員の資質と保育の質の向上に向け、指定管理者の専門性を活かした研修や、直営施設との情報共有を促進する。併せて、学生との交流を支援するなど、児童の体験活動の充実を図る。